

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第182号



2021年12月9日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

046-823-0210 (内線433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



2021年秋の拡大月間のとりくみについて
神奈川土建横須賀三浦支部

みかん狩りに91名参加！

昨年に続き、コロナ禍のもとでの開催となったみかん狩りには、5単組から91名が参加し、秋晴れの津久井浜観光農園で、楽しいひと時を過ごしました。

みかん狩り期間の最終日曜日なので、一般の観光客も多い中、横三労連に割り当てられた4号みかん園へと、坂道を登っていきました。こ

はもう、三浦富士の登り口で、よい運動となりました。みかんの木はゆったりと植えられていて、日差しをたっぷり受けたみかんは、どれも甘く、参加者一同満足の様子でした。

年金者組合に入った藤園明希（ふじそのあき）さん（下写真向かって左から2番目）は、2年後の市議選に立候補すると決意表明し、みかん狩りでも大活躍してくれました。

拡大スタートの9月は、まだ新型コロナウイルスの新規感染者が多く、行動時間を30分短縮して行いました。その後感染者も減り、非常事態宣言が解除されてからは、感染防止に十分配慮しつつ行動時間も元に戻して組合員訪問を行いました。しかし、イベント等は開催できず盛り上がり欠ける月間となりました。さらに衆議院選挙も重なり、役員、書記局の負担も非常に大きなものとなりました。そのような中でも10月17日には住宅デーを開催したり、少人数での決起集会等で最後まで拡大を頑張ろうと話していました。10月からはハロウィン行動としてお子さんのいる家庭に訪問し、かぼちゃのバケツからお菓子を手づかみしてもらった行動を行いました。組合員も訪問する口実となり、訪問する側される側ともに楽しいイベントとなりました。最終的に、目標の199人には届かず96人という結果でした。そんな中でも行動参加者は延べ554人、対話件数は888件と奮闘しました。



中野特命参与と懇談！

米兵の交通事故をめぐる市議会での答弁内容に関し、横三労連はじめ18団体で質問状を出しましたが、事実上の回答拒否だったため、11/12、再度同じ質問状を提出しました。ねぎし市議に同行を求め、中野特命参与に受け取りを指名したところ、懇談が実現しました。平和委員会として3人で参加し、約50分間懇談しましたが、「市長は米軍を市民と思っている」との発言にビックリ！ 「市民なら市民税を払ってほしい」！